

令和八年度入学者選抜試験問題（教育文化学部・地域文化学科）

小論文

学校推薦型選抜Ⅱ

注意事項

- 一 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 この問題冊子は、四ページあります。解答用紙は一枚あります。問題は二題あります。二題すべてに解答しなさい。  
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 三 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入しなさい。
- 四 解答は、解答用紙の該当欄に記入しなさい。
- 五 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 六 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

# 本文省略

# 本文省略

# 本文省略

大竹文雄・平井啓 編著 『医療現場の行動経済学 すれ違う医者と患者』（東洋経済新報社、二〇一八年）より一部改変

注 ナツジ 本人の選択の自由を最大限確保したうえでよりよい選択を促すような手法。

問一 傍線部①a 「せっかちな人や先延ばし傾向の強い人は、積極的な医療健康行動を取らない」とあるが、その理由について、両者の違いを踏まえたうえで、文中の言葉を用いて二〇〇字以内で説明しなさい。

問二 傍線部⑥に関して、行動経済学の知見で明らかになった患者の意思決定の問題点を、本文の内容に即して整理した上で、医療健康行動に導くにはどのような方法があるか。あなたの考えを六〇〇字以内で述べなさい。